



進む! 見える! 感じる!

揖保川地域の安心と安全。

片島川から馬路川への 強制排水ポンプ設置に着手!

昨年6月、第3回定例会にて質問させていただいておりました、豪雨時における片島川の増水対策について進捗がございましたのでご報告させていただきます。

馬路川へと繋がる片島川は狭小な上、複数箇所直角に折れ曲がると共に、国道2号線とJRをくぐる接続部が狭いことが問題です。増水時には大変水位も上昇しやすく、度々越水し、片島ひばりヶ丘地区に浸水被害をもたらす事から排水対策が強く求められております。

たつの市では国と連携を図り、今年度中に馬路川から揖保川へ強制排水するポンプを1基(毎秒2000リットルを排水)を設置することに併せ、足元の片島川から馬路川への排水力を上げる努力をしております。

今年度はその雨水排水施設の比較検討、施設設計、水位関係の検討などの実施が決まりました。

正橋交差点手前で再び方向を変えて馬路川方面へ



国道2号線とJRの橋梁の下が狭い



半田神部中央雨水幹線に 更なる機能アップ!

今から17年前にあたる平成16年に発生した台風21号により、床下浸水(315世帯)、床上浸水(41世帯)がありました。再びこのような惨事が起きぬよう、翌平成17年度より馬路川の川床浚渫や堤防の嵩上げ等、流下能力の増強を図られました。また平成23年5月にかね本條から山津屋にかけての「半田神部雨水幹線」築造工事が行われ、今では以前のように長雨には恐れる心配はございません。

その雨水幹線の入口にあたる「本條流入口」では従来職員による手作業で操作しておりましたが、職員の安全面やゲリラ豪雨など急激な増水に対応するため遠隔操作できるように



半田神部雨水幹線の入口にあたる本條流入口

進捗報告

「市道片島土師線」が結ぶ快適な暮らし

平成22年度から開始された「片島土師線」の整備もほぼ予定通りに進行し、来年度中には最終区画の完成も間近となっております。完成後は「山陽自動車道龍野西I.C」から、揖保川町地区へダイレクトに結ぶ生活道路となり、また土師・南山エリアの皆さまが国道2号線を迂回することなくJR竜野駅へとアクセスしやすくなります。予定では令和4年度末の完成を予定しています。

建設途中の片島土師線。オレンジ部分の整備を残すところとなっています。

